

都市宣言

『こどもまんなか おかぎき』

くはばたく夢 こどもとともに育つまちく』

豊かな水環境と自然環境に恵まれ、徳川家康公が生まれた歴史あるこのまちで、全てのこどもや若者が身体的・精神的・社会的に満たされ、幸せな生活を送ることができるとは、わたしたちみんなの願いです。

岡崎市は令和5年8月に、こども家庭庁が提唱する「こどもたちのために何がもつともよいことかを常に考え こどもたちが健やかで幸せに成長できるような社会を実現する」というこどもまんなかの趣旨に賛同し、その取組みを応援し、自らも行動する「こどもまんなか応援サポーター」となることを宣言し、市としてこどもまんなかに取り組む姿勢を示しました。

こどもまんなか社会の実現は、こどもや若者が生まれ育った環境に左右されることなく、その存在を大切なものとして扱われ、自分らしく生き、未来を担う人材を社会全体で育むことで、こどもや若者はもちろん、多くの人が将来にわたり幸せな生活を送ることにつながります。

そのためには、行政だけではなく、家庭や地域、学校、事業者等が一体となり、社会のあらゆる分野における全ての市民一人一人が、こどもまんなかに取り組んでいくことが必要です。

こどもや若者は、将来の担い手であるとともに、今を生きる市民であり、ともに社会を創るパートナーです。こどもや若者の視点を尊重し、その意見を聴き、ともに成長し、こどもや若者が自らの将来に夢や希望を持てる社会づくりをするため、ここに「こどもまんなか おかぎき」を宣言します。

令和六年九月十三日

岡崎市 市長 中根 康 浩

岡崎市議会議長 小木曾 智 洋